

**「第3回タンチョウと共存できる流域づくり協議会」を開催します**

タンチョウと共存できる持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に向けて、「第3回タンチョウと共存できる流域づくり協議会」を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

タンチョウの活動を千歳川流域から石狩川流域全体へと広げるため、令和6年12月に「タンチョウと共存できる流域づくり協議会」を設立いたしました。こうした取り組みの一環として、舞鶴遊水地では、タンチョウが6年連続で繁殖に成功するなど、生息環境の改善に一定の成果が見られています。また、タンチョウを観光資源としたバスツアーや、企業等との連携による普及啓発活動が実施されるなど、地域と連動した取組も広がりをみせています。

今回の協議会では、令和7年度の取組状況や具体的な活動内容などについて協議を行います。

記

- 開催日時 令和8年2月13日（金）13:00～14:30
- 会場 北海道開発局研修センター 1階 会議室（札幌市東区北6条東12丁目16-5）
※会場＋WEBによる併用開催
- 議題
 - タンチョウの飛来・繁殖状況及び協議会等の対応について
 - 生息環境専門部会の取組状況について
 - 長沼町タンチョウも住めるまちづくり専門部会の取組状況について
- その他
 - 報道関係者に限り、会場での傍聴が可能です。一般の方は、WEB傍聴のみとさせていただきます。
 - 会場またはWEB傍聴を希望される方は、2月12日（木）12:00までに、下記メールアドレスへお申し込みください。なお、件名は「タンチョウ申し込み」としてください。
送付先：hkd-sp-r7seitaikei@gxb.mlit.go.jp
 - WEB傍聴を希望される方には、WEB会議のURLを送付いたします。なお、映像等の録画、録音、転載、複写は固くお断りします。また、回線容量の都合上、送付したURLは申込者限りとし、第三者への譲渡・公開は禁止させていただきます。
 - 会場での撮影（カメラ・ビデオ）は、議事開始前の冒頭部分のみ可能です。
 - 会議資料および議事要旨は、後日、札幌開発建設部ホームページに掲載いたします。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

特定治水事業対策官 唐澤 圭（電話番号 011-611-0329 ダイヤルイン）

流域治水対策専門官 林田 寿文（ 同上 ）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>



「第 3 回タンチョウと共存できる流域づくり協議会」

WEB 傍聴・取材申込書

<入力事項>

氏名		
所属(会社名)		報道関係は○印
電話番号		
メールアドレス		

<送信先>

札幌開発建設部河川計画課

メールアドレス:hkd-sp-r7seitaikei@gxb.mlit.go.jp

件名:タンチョウ申し込み

<注意事項>

- ・報道関係の方に限り、会場にて傍聴が可能です。ただし、テレビカメラ等による撮影は議事に入る前の冒頭のみに限らせていただきます。なお、関係者への取材は会議終了後にお願いいたします。
- ・一般の方は会場の都合により、WEB傍聴のみとさせていただきます。
- ・令和8年2月12日(木)12時までに、メールにて本申込書を送付ください。WEB傍聴希望者には別途URLを送付いたします。
- ・受付完了メール及びURLのご連絡は『～@mlit.go.jp』のドメインよりお送りいたします。メールが受け取れるよう、あらかじめ受信設定をご確認ください。

※ご提供いただいた個人情報は当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用いたしません。

- ・申し込み受領後確認メールを送付させていただきます。確認メールが届かない場合は、札幌開発建設部河川計画課までお問い合わせください。(電話:011-611-0329)

第3回 タンチョウと共存できる流域づくり協議会 委員名簿

	氏名	所属等	備考
学識者 (50音順)	赤坂 猛	一般社団法人エゾシカ協会 理事	
	中村 太士	北海道大学 名誉教授	会長
	久井 貴世	北海道大学大学院 文学研究院 准教授	
	正富 宏之	専修大学北海道短期大学 名誉教授	
自治体	北広島市長		
	長沼町長		
行政機関	国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 次長		
	国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 千歳川河川事務所長		
	国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部 江別河川事務所長		
	環境省 北海道地方環境事務所 野生生物課長		
	北海道 空知総合振興局 保健環境部 くらし・子育て担当部長		
	北海道 石狩振興局 保健環境部 くらし・子育て担当部長		

石狩川流域における生態系ネットワーク形成に向けた体制について

【参考資料】

同日開催（2月13日 15:00～16:30）

令和8年2月現在

石狩川流域生態系ネットワーク推進協議会

R6.2設立

目的：生物生息環境を保全・再生するとともに、野生生物と地域生活・産業の両立を図り、豊かな自然資本の持続的な活用による地域振興・経済活性化を実現するための方策の検討と取組の推進

構成員：学識者、自治体、行政機関、関係団体等

事務局：北海道開発局 札幌開発建設部、北海道開発局 旭川開発建設部

企画部会

R6.10設置

構成員：自治体、行政機関、関係団体等

事務局：札幌開発建設部、旭川開発建設部

連携

連携

今回実施する会議（2月13日 13:00～14:30）

タンチョウと共存できる流域づくり協議会

R6.12設立

目的：タンチョウと地域生活・産業との共存や、タンチョウを指標とする生態系ネットワークの形成に取り組み、持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に資する

構成員：学識者、自治体、行政機関

事務局：北海道開発局 札幌開発建設部

イトウも棲めるまちづくり推進協議会

R7.8設立

目的：イトウが安定して生息する流域環境を地域の価値として継承するとともに、イトウを指標とする自然環境の保全・再生及び創出やイトウを活用した地域振興や経済活性化に取り組み、持続可能な地域づくり及び健全な生態系ネットワークの形成に資する

構成員：学識者、関係団体、自治体、行政機関

事務局：北海道開発局 札幌開発建設部

連携

生息環境専門部会

R6.12設置

構成員：学識者、自治体、行政機関等

事務局：札幌開発建設部、北広島市、長沼町

長沼町タンチョウも住めるまちづくり専門部会

R7.2設置

構成員：学識者、長沼町民、団体等

事務局：長沼町、札幌開発建設部

生息環境ワーキンググループ

R7.12設置

構成員：学識者、関係団体、自治体、行政機関

事務局：札幌開発建設部

地域振興専門部会

R7.12設置

構成員：学識者、関係団体、自治体、行政機関

事務局：札幌開発建設部